

中国残留邦人等への 理解を深める集い in 茨城

あなたの隣にいる『帰国者』のこと知っていますか？

現在の中国東北部(旧満州)には終戦まで多くの日本人が移民として住んでいました。また茨城県には内原青少年義勇軍訓練所が置かれ、全国の青少年たちがここでの訓練を経て義勇軍として「満州」へと渡っています。その中で戦後すぐに帰ってこられなかった人達は日中国交正常化(1972年)後、中高年となってようやく「中国帰国者」として祖国の土を踏むことができたのです。今、県内にも帰国者家族の方々が暮らしています。かれらの祖国での生活は、戦争の傷跡や言葉の壁、文化の違いに苦しむ日々でもありました。戦後78年を経て、帰国者は三世四世の時代を迎えています。負の歴史を繰り返さないためにも、かれらの物語に耳を傾けてみませんか？

中国東北部のコーリャン畑



写真撮影：浜口タカシ
(公財)中国残留孤児援護基金提供



満洲開拓移民の一家(1943年、柏崎日報提供)

第1部 中国残留邦人等の歴史的背景

映像 『満蒙開拓の真実』
(満蒙開拓平和記念館制作)

講演 茨城県と満洲移民

筑波大学名誉教授
伊藤純郎 氏



DVD『満蒙開拓の真実』より



義勇軍の渡満出発準備
(水戸市内原郷土史義勇軍資料館提供)



笠間満洲分村懐古の碑(茨城県笠間市)

第2部 中国残留邦人等の体験と労苦を伝える 「戦後世代の語り部」講話

【講話1】

戦争はどのように人の人生を
変えるのか

—中国残留邦人山崎幹子の経験から—
山崎 哲

【講話2】

中国残留孤児を語る 今村幸一



講話風景

※「戦後世代の語り部」とは、中国残留邦人等の体験を直接聞き取り、その労苦や帰国者の現在を後世に伝えるために3年間の研修を受けて「語り部」活動を行う戦争未体験世代の伝承者です。

2023年

11/11(土)

13:00~16:00(12:30開場)

入場無料

定員100名
申込裏面

会場：ザ・ヒロサワ・シティ会館 分館2階 集会室10号 水戸市千波町東久保697番地

主催：首都圏中国帰国者支援・交流センター

後援：茨城県 水戸市 茨城県日中友好協会 茨城県国際交流協会 水戸市国際交流協会 茨城新聞社

参加希望の方は事前にお申し込みください。申込方法は裏面に！

中国残留邦人等への理解を深める集い 茨城

2023年11月11日(土) 13:00~16:00 (12:30開場) ザ・ヒロサワ・シティ会館 分館 2階 集会室 10号 (水戸市千波町東久保 697)

中国残留邦人等とは…

1945年(昭和20年)当時、中国東北(旧満洲)地区には開拓団など多くの日本人が居住していましたが、同年8月9日、突然のソ連参戦によって居住地を追われ、逃避中や収容所では飢餓や伝染病により死亡者が続出するという悲惨な状況にありました。このような混乱の中、肉親と離別して孤児となり中国の養父母に育てられたり、中国の人の妻になるなどしてやむなく中国にとどまった方々を「中国残留邦人」と呼びます。これらの人々はその後も長年にわたり日本への帰国が叶わず、「残留」せざるを得ませんでした。



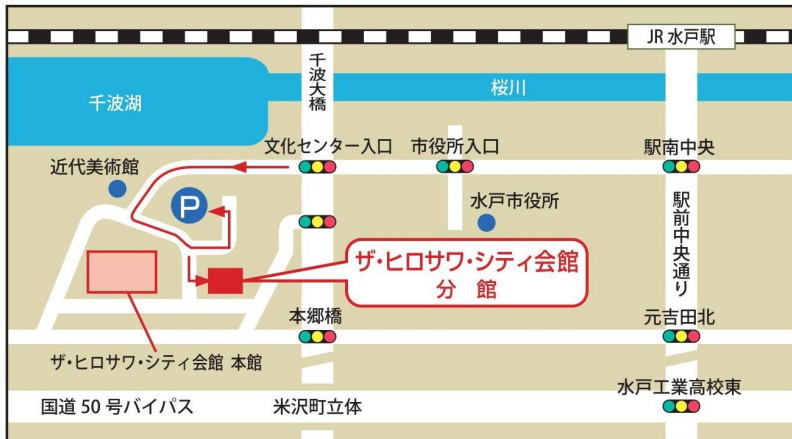
逃避行(残留邦人Aさん提供)

た。この他、樺太や旧ソ連の地域に残留されていた方を「樺太等残留邦人」と称し、総称して「中国残留邦人等」と呼びます。



詳しくはこちらで→

◎会場へのアクセス



- JR 水戸駅から…
 - 徒歩：駅南口より約 20 分
 - 車・タクシー：約 5 ～ 10 分
 - バス利用の場合：北口 8 番バス乗り場より 関東鉄道 [行先] 文化センター・本郷方面「文化センター」下車

- 駐車場について…
 - ザ・ヒロサワ・シティ会館前駐車場は無料でご利用になれます。入場の際に本イベント名を伝えて下さい。
 - ※満車の場合は恐れ入りますが、周辺駐車場(有料/無料)をご利用下さい。



周辺駐車場案内図はこちらで→

帰国者の今……



研修旅行(筑波山)



デイサービスやまもも(高知市)にて



首都圏センターで書道を学ぶ



介護施設でボランティアと中国語で歓談

お申し込みはFAXかメールまたはWebで:

首都圏中国帰国者支援・交流センターまで、お名前とお住まいの都道府県・市区町村名、連絡方法(連絡のつきやすい電話番号、メールアドレス等)を添えてFAXかメールまたはWebでお申し込みください。

Web申し込み
フォームはこちら



FAX: 03(5807)3174

メール:kikaku@sien-center.or.jp

※FAX、メール、Webでのお申し込みがご不便な方は、電話:03(5807)3171へ(9:30~17:45/月曜・祝日休館)

① フリガナ お名前 お電話 所属グループ・団体名(任意)	お住まいの地域	
	県・都	市・区・町・村
	年齢 () 代	一般・学生・帰国者・その他 ()
	Eメール	@

② フリガナ お名前 お電話 所属グループ・団体名(任意)	お住まいの地域	
	県・都	市・区・町・村
	年齢 () 代	一般・学生・帰国者・その他 ()
	Eメール	@